

れて40病日前後で正常化する経過であった。また心内膜線維弾性症では S-LDH が心不全症状の軽快で正常化した。心不全における LDH₁ の上昇の原因は浮腫な

どの影響による心筋細胞からの逸脱が考えやすいが、その他に心不全では腎の変化もあり、腎由来の加味も否定できない。

小児心筋疾患の臨床的研究班研究報告

国立予防衛生研究所 ウィルス中央検査部 甲 野 礼 作

I. 目 的

昨年に引続き小児心筋疾患の病原としてコクサッキー B 群ウィルスその他のウィルスの関係を調べるために、ウィルス分離試験、ウィルス血清検査をおこなった。

II. 方 法

ウィルス分離用材料は表 1 の如く 5 名の患者の心のう液、咽頭ぬぐい液、および糞便である。心のう液、咽頭ぬぐい液はそのまま、糞便は 15~20% 乳剤とし、高速遠心上清を作り用いた。組織培養法によるウィルス分離はサル腎細胞 (MK) およびヒト胎児肺線維芽細胞を用い

た。今回は乳のみマウスによる分離を加え検討した。患者血清はペアー 5 組、単一サンプル 2 検体である。

III. 結 果

組織培養および乳のみマウスによる分離成績を表 1 に、血清検査成績を表 2 に示した。ウィルス分離は全部陰性であった。血清反応による検査においても、積極的にウィルス感染を立証する抗体価の上昇が認められなかった。

IV. 考 按

以上の成績から小児心筋症のウィルス感染を実証することはできなかった。

表 2 ウィルス分離成績

— 組織培養法並びに動物接種法による。

患者氏名	年齢	性別	発病年月日	病日	材 料	分 離 試 験 成 績			依 頼 者
						MK 細胞	HEL 細胞	乳のみマウス	
島田 忠長	42日	男	50年 5 月 16日	7日	糞 便	2代継代(-)	2代継代(-)	—	日大板橋(竜神先生)
東小川邦弘	14才	男	50年 12月	4カ月	咽頭ぬぐい液	" (-)	" (-)	2代継代(-)	" (")
"	"	"	"	"	糞 便	" (-)	" (-)	" (-)	" (")
"	"	"	"	"	心のう液	" (-)	" (-)	" (-)	" (")
落合みどり	10才	女	51年 4 月 27日	14日	糞 便	" (-)	" (-)	" (-)	" (")
"	"	"	"	14日	咽頭ぬぐい液	" (-)	" (-)	" (-)	" (")
"	"	"	"	12日	心のう液	" (-)	" (-)	" (-)	" (")
葛西 仙吉	14才	男	51年 5 月 11日	12日	心のう液	検 体 破 損			" (")
"	"	"	"	14日	咽頭ぬぐい液	2代継代(-)	—	2代継代(-)	" (")
"	"	"	"	14日	糞 便	" (-)	—	" (-)	" (")
五嵐 幸子	5カ月	女	52年 1 月 4日	31日	心のう液	未	定	定	" (")

表 2 特発性心筋炎血清反応検査成績 (1977年1月18日)

国立予防衛生研究所ウイルス中央検査部 甲野礼作

氏名	年齢 性	病日	血清 反応	CB 1	CB 2	CB 3	CB 4	CB 5	CB 6	そ の 他
波田野 19, M 74-262		150	CF NT	13	<8	<8 8	23	<8	<8	CM, V 2, E 4, E 7, A 9 全部 <8
見竹 1.5, M 75-452		20	CF NT	<8	<4	<4	<4	<4	<4	CM<9→8, NS 8→8 E 4, E 7, CA 9<8
" 75-453		41	CF NT	<8	<4	<4	<4	<4	<4	Infe } <4 Adeno } Myco }
島田 ベビー 1 M 75-514		? 2月20日	CF NT	<8	<4	<4	<4	<4	<4	CM<8→8, HS 16 E 4 } E 7 } 8→<8 CA 9 }
"		? 2月28日	CF NT	<8	<4	<4	<4	<4	<4	Infe. 8 Ad 4 Myco 4, E 11<
東小川 14, M 76-148		4 カ月 経 過	CF NT	8	<4	<4	<4	<4	<4	E 4, E 7, 8, CA 9 8<16, E 11<4
" 76-149		19 日 後 血 清	CF NT	8	<4	<4	<4	<4	<4	Infe } <4 Ad. } Myco }
落合 10, F 76-251		12	CF NT	<8	<4	<4	<4	<4	<4	E 4, E 7<8 CA9, 16<8, Infe. <4 Ad. Myco, 4
" 76-257 (5日目に死亡)		16	CF NT	<8	<4	<4	<4	<4	<4	HS<4, CM 8 E 11<4
古尾 14, M 76-		?	CF NT	8						E 4, E 7<8 <8 CA 9, 8
葛西 14, M		11	CF NT	<8						E 4, E 7, CA 全部 <8
		24	CF NT	<8						

↓ 検索用テキスト OCR(光学的文字認識)ソフト使用 ↓
論文の一部ですが、認識率の関係で誤字が含まれる場合があります

.目的

昨年に引続き小児心筋疾患の病原としてコクサッキー B 群ウイルスその他のウイルスの関係を調べるために,ウイルス分離試験,ウイルス血清検査をおこなった。